

研究課題名「網膜硝子体手術における術中 OCT の有用性の検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2014年4月1日～2019年6月30日に当院で網膜硝子体手術を受けられた方。

2. 研究目的・方法・研究期間

網膜硝子体手術の際に術中 OCT を用いて病態をリアルタイムに観察することの有用性を明らかにするため、当院にて2014年4月1日～2019年6月30日に網膜硝子体手術が施行された症例において、術中に見られた OCT 像と手術動画を用い、如何にして手術の安全性や確実性向上に有用であったかを検討する。

名前、住所、生年月日などは用いず、資料は匿名化する。本研究において利益相反は発生しない。

研究期間は実施承認日～2021年7月31日まで。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、病名、視力、屈折、眼軸長、眼底所見、眼底写真、光干渉断層計、病歴、手術動画 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科眼科学 富田 遼

052-744-2275

名古屋市昭和区鶴舞町65

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院眼科 寺崎 浩子